



©www.lukasbeck.com

天使の歌声

ウィーン少年合唱団 2025

2025 5.17 sat.

13:15開場 14:00開演
熊谷文化創造館さくらめいと
太陽のホール

“天使の歌声”と呼ばれ、
世界中の人々に愛され続けるウィーン少年合唱団。
初夏の風とともに、さくらめいとと
の舞台へ舞い降りる。

生誕200年記念
シュトラウス・フォー・エバー!
＜プログラムB＞

ヨハン・シュトラウスII：ワルツ＜美しく青きドナウ＞ サン＝サーンス：アヴェ・マリア
ヨハン・シュトラウスII：皇帝円舞曲 ジーツインスキー：ウィーンわが夢の街
ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・シュネル＜永遠に＞ 岡野貞一：ふるさと ほか
ヨハン・シュトラウス：ラデツキー行進曲 ※プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【発売日時】
2025年2月20日[木]10:00～
全席指定(税込) **¥6,000**
高校生以下 **¥1,500**

※未就学児入場不可。
※高校生以下チケット、入場口で本人確認書類を提示。

■託児サービス ■ことぶきキッズルーム(有料予約制)
TEL 048-532-2916(月～金10:00～16:00)
FAX 048-532-2895(随時)

チケット取扱
Web
予約
電話
予約
窓口
販売

熊谷市文化振興財団 熊谷市文化振興財団
チケットWeb(会員登録無料) 

さくらめいとチケットセンター ☎048-532-9090
(10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

熊谷文化創造館さくらめいとチケットカウンター
(10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

八木橋百貨店5階プレイガイド(熊谷市) ☎048-523-1111(代)

宮脇書店 行田店 ☎048-554-6300

※車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。 ※やむを得ない事情により一部変更する場合があります。
※駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせ、または公共交通機関でご来場ください。 ※公演前後に臨時無料バスを運行します。

主催・問合せ | (公財)熊谷市文化振興財団/TEL:048-532-0002/火曜休(祝日の場合は翌日) 後援 | 熊谷市・熊谷市教育委員会



ウィーンの象徴、音楽大使として 世界中の人々の心を癒す天使たち

ウィーン少年合唱団の創立は1498年(日本では戦国時代の明応7年)、皇帝マクシミリアン1世により宮廷音楽隊で歌う6名の少年が集められたことに始まり、ウィーン宮廷音楽礼拝堂、宮廷少年合唱団、そしてウィーン少年合唱団の基礎となる。巨匠トスカニーニが彼らのコーラスを評して《天使の歌声》と命名したことも有名。世界の数ある少年(少女)合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇り、9歳から14歳の約100名のメンバーは全員アウガルテン宮殿で生活している。ハイドン、モーツァルト、シューベルト、ブルックナーとウィーン少年合唱団にゆかりのある作曲家の名がついた4つのグループに分かれ、ヨーロッパ各国、アメリカ、アジア、オセアニアなど世界中のコンサートに出演。

本拠地ウィーンでもウィーン国立歌劇場やフォルクスオーパー、ザルツブルク音楽祭やウィーン・フィルのニューイヤーコンサートへの出演を重ね、ウィーンを代表する団体のひとつとして活躍している。また、宮廷礼拝堂のミサで歌うことは今も昔もウィーン少年合唱団の使命とされている。2017年にオーストリアのUNESCO無形文化遺産に登録され、2024年には芸術的および社会的に傑出した業績を残した団体や著名人に贈られる欧州で最も重要な賞のひとつ『ヨーロッパ文化賞』をウィーン少女合唱団と共同で受賞した。2025年はモーツァルト組(カペルマイスター: マヌエル・フーバー)が来日。



©www.lukasbeck.com

Access

電車 JR高崎線 籠原駅(南口)より1km 徒歩15分

車 国道17号「自衛隊入口」交差点より2km
国道140号バイパス「武体西」交差点より2km
[無料駐車場500台]

臨時無料バス 籠原駅(南口)⇄さくらめいと
【行き】①13:00 ②13:15 ③13:30 ④13:45
【帰り】終演後随時



熊谷文化創造館さくらめいと 〒360-0846 埼玉県熊谷市拾六間111-1